

## 生物多様性保全に関する認知度等アンケート調査

調査の目的：平成 26 年 12 月に改定した「長崎県生物多様性保全戦略（2014-2020）」を令和 2 年度中に見直す予定であり、見直しにあたり、前回のWEB県政アンケート（H25.5）結果と比較し、その変化を検証するとともに、現在の認知度の確認やモニターの方が「生物多様性保全」に期待するものを知ることが目的にアンケートを実施する。

調査期間：令和元年 11 月 18 日から令和元年 12 月 10 日までの期間で実施

調査対象：ながさきWEB県政アンケート全モニター（338 名）

回答状況：300 名（88. 8%）

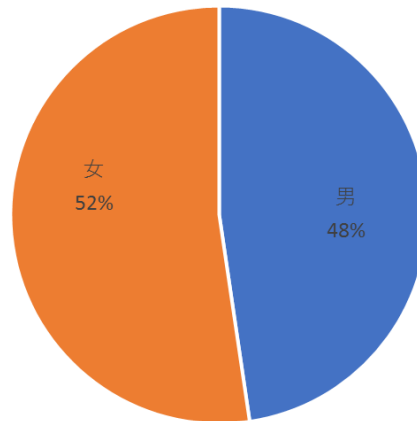
調査担当課：長崎県自然環境課

※小数点以下第 1 位を四捨五入しているため、100%にならない場合があります。

（回答者の属性）

### ■男女別

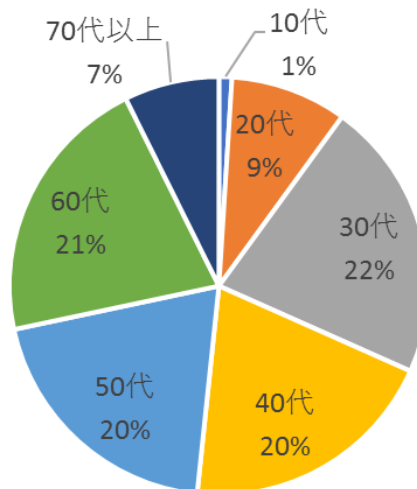
区分	人数	構成割合
男	143	48%
女	157	52%
計	300	100%



男女構成割合

### ■年代別

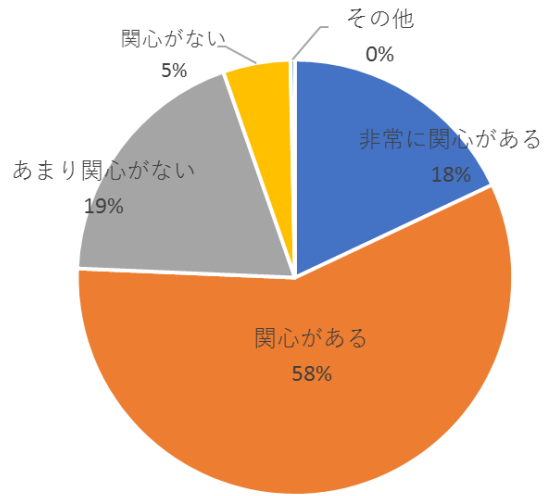
区分	人数	構成割合
10代	3	1%
20代	27	9%
30代	65	22%
40代	60	20%
50代	60	20%
60代	63	21%
70代以上	22	7%
計	300	100%



年代別

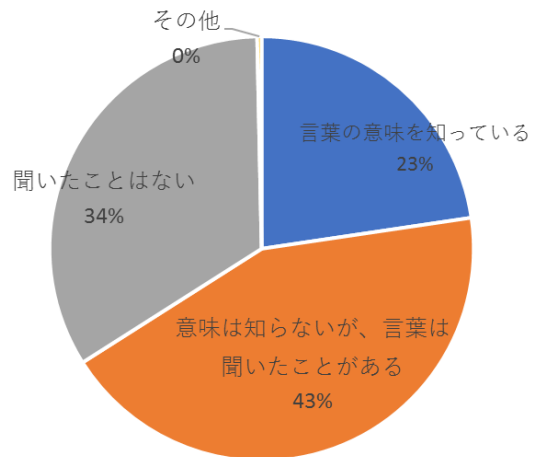
Q1) あなたは、自然についてどの程度関心を持っていますか。

選択肢	回答数	構成割合
非常に関心がある	54	18%
関心がある	173	58%
あまり関心がない	57	19%
関心がない	15	5%
その他	1	0%
計	300	100%



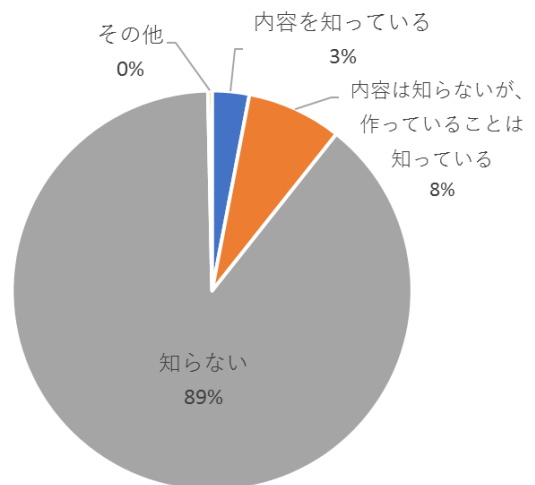
Q2) あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。

選択肢	回答数	構成割合
言葉の意味を知っている	68	23%
意味は知らないが、言葉は聞いたことがある	130	43%
聞いたことはない	101	34%
その他	1	0%
計	300	100%



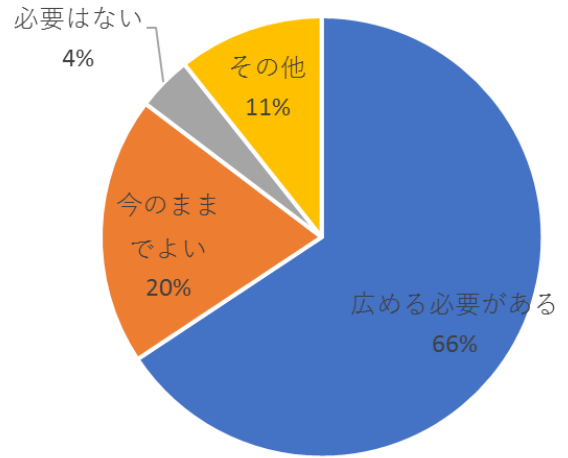
Q3) あなたは、長崎県が「生物多様性保全戦略」を作っていることを知っていますか。

選択肢	回答数	構成割合
内容を知っている	9	3%
内容は知らないが、作っていることは知っている	23	8%
知らない	267	89%
その他	1	0%
計	300	100%



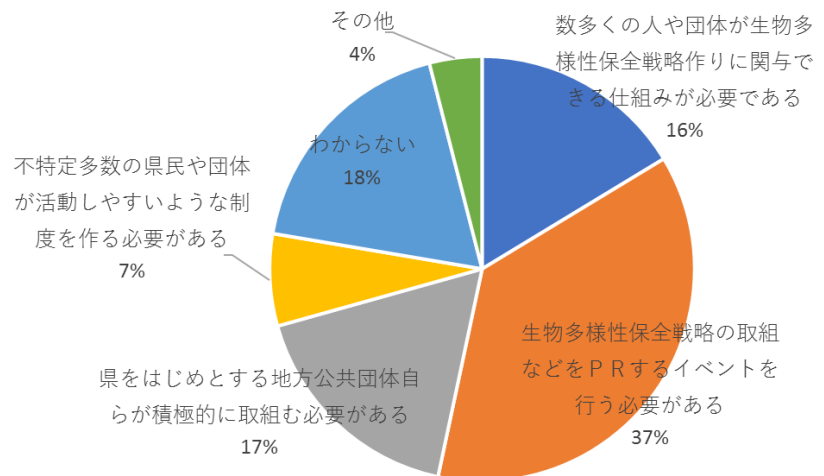
Q4) あなたは、長崎県が作っている「生物多様性保全戦略」を更に広める必要があると思いますか。

選択肢	回答数	構成割合
広める必要がある	197	66%
今のままでよい	59	20%
必要はない	12	4%
その他	32	11%
計	300	100%



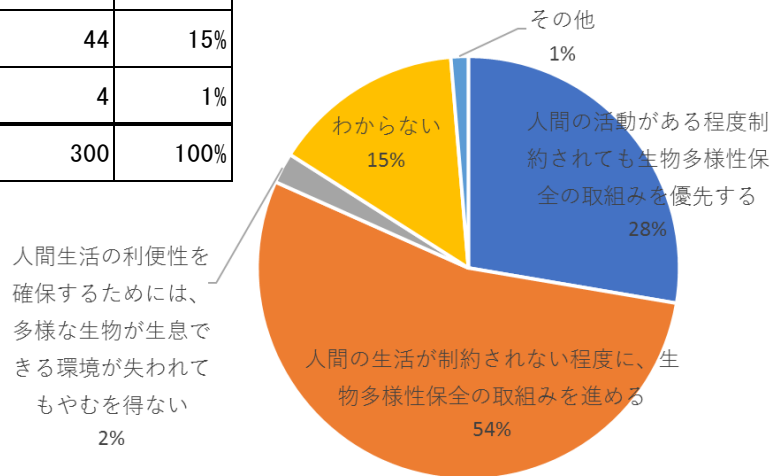
Q5) あなたは、長崎県の「生物多様性保全戦略」を広めるためには何が必要だと思いますか。

選択肢	回答数	構成割合
数多くの人や団体が生物多様性保全戦略作りに関与できる仕組みが必要である	49	16%
生物多様性保全戦略の取組などをPRするイベントを行う必要がある	111	37%
県をはじめとする地方公共団体自らが積極的に取組む必要がある	52	17%
不特定多数の県民や団体が活動しやすいような制度を作る必要がある	21	7%
わからない	55	18%
その他	12	4%
計	300	100%



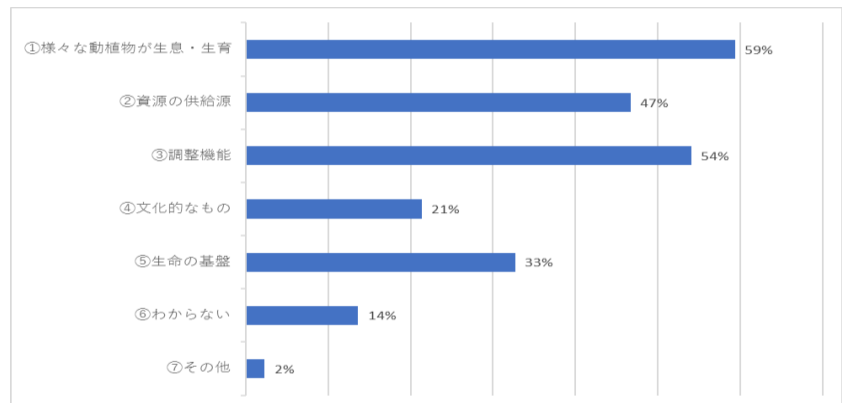
Q6) 生物多様性の保全のため、様々な生物やそれらが生息できる環境を守る取組がなされていますが、あなたは、生物多様性保全と人間生活とのかかわりはどの程度重要だと考えますか。

選択肢	回答数	構成割合
人間の活動がある程度制約されても生物多様性保全の取組みを優先する	83	28%
人間の生活が制約されない程度に、生物多様性保全の取組みを進める	162	54%
人間生活の利便性を確保するためには、多様な生物が生息できる環境が失われてもやむを得ない	7	2%
わからない	44	15%
その他	4	1%
計	300	100%



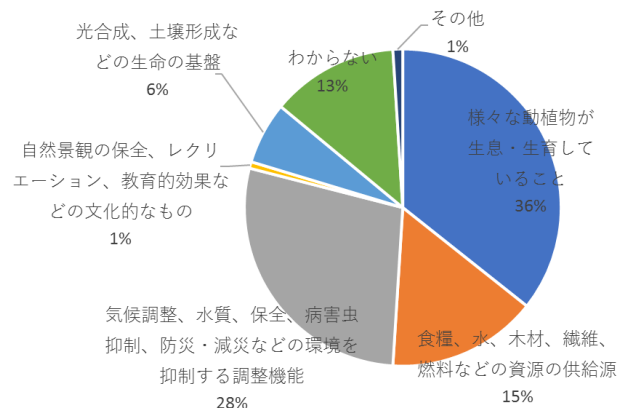
Q7) あなたにとって、生物多様性保全が重要であると思う理由は何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	構成割合
①様々な動植物が生息・生育していること	178	59%
②食糧、水、木材、繊維、燃料などの資源の供給源	140	47%
③気候調整、水質、保全、病虫害抑制、防災・減災などの環境を抑制する調整機能	162	54%
④自然景観の保全、レクリエーション、教育的効果などの文化的なもの	64	21%
⑤光合成、土壌形成などの生命の基盤	98	33%
⑥わからない	41	14%
⑦その他	7	2%



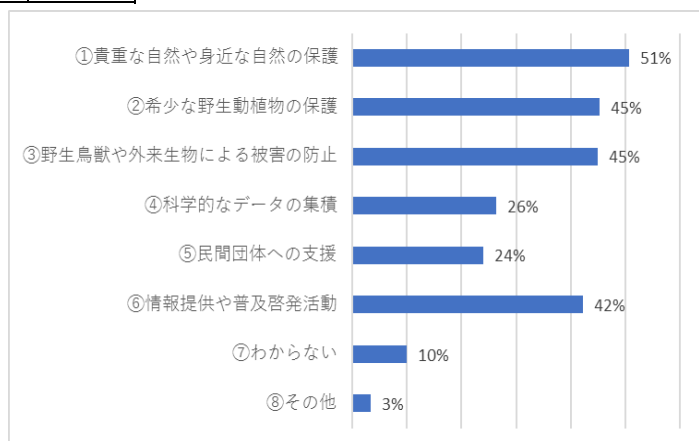
Q8) あなたにとって、生物多様性保全が重要であると思う理由のうち、もっとも重要なものは何ですか。

選択肢	回答数	構成割合
様々な動植物が生息・生育していること	107	36%
食糧、水、木材、繊維、燃料などの資源の供給源	46	15%
気候調整、水質、保全、病虫害抑制、防災・減災などの環境を抑制する調整機能	84	28%
自然景観の保全、レクリエーション、教育的効果などの文化的なもの	2	1%
光合成、土壌形成などの生命の基盤	19	6%
わからない	39	13%
その他	3	1%
計	300	100%



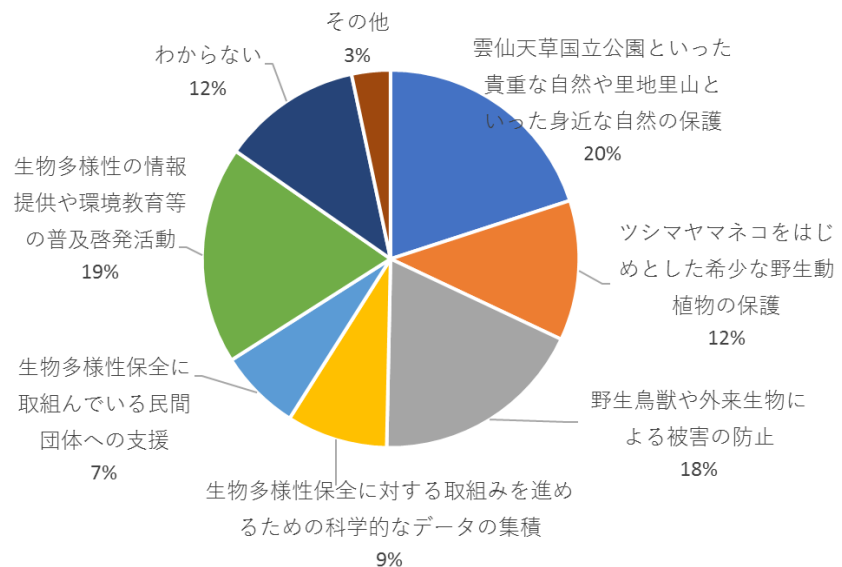
Q9) あなたは、生物多様性の保全のために、長崎県が行うべき取り組みは何だと思えますか。  
(複数回答可)

選択肢	回答数	構成割合
①雲仙天草国立公園といった貴重な自然や里地里山といった身近な自然の保護	152	51%
②ツシマヤマメコをはじめとした希少な野生動植物の保護	136	45%
③野生鳥獣や外来生物による被害の防止	135	45%
④生物多様性保全に対する取り組みを進めるための科学的なデータの集積	79	26%
⑤生物多様性保全に取り組んでいる民間団体への支援	72	24%
⑥生物多様性の情報提供や環境教育等の普及啓発活動	127	42%
⑦わからない	30	10%
⑧その他	10	3%



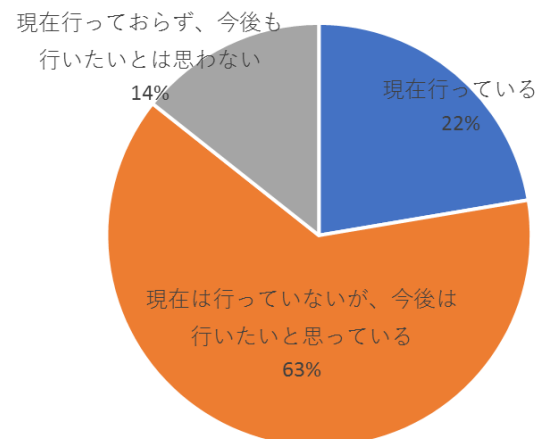
Q10) あなたは、生物多様性の保全のために、長崎県が行うべき取組みのうち、もっとも重要な取組みは何だと思いますか。

選択肢	回答数	構成割合
雲仙天草国立公園といった貴重な自然や里地里山といった身近な自然の保護	60	20%
ツシマヤマネコをはじめとした希少な野生動植物の保護	36	12%
野生鳥獣や外来生物による被害の防止	55	18%
生物多様性保全に対する取組みを進めるための科学的なデータの集積	26	9%
生物多様性保全に取り組んでいる民間団体への支援	21	7%
生物多様性の情報提供や環境教育等の普及啓発活動	56	19%
わからない	36	12%
その他	10	3%
計	300	100%



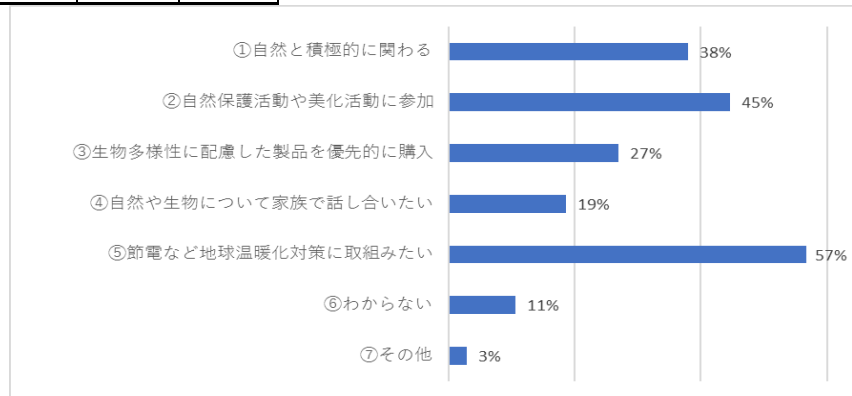
Q11) あなたは、生物多様性の保全や利用に関する取組を行っていますか。または今後行いたいと思いますか。(回答は1つ)

選択肢	回答数	構成割合
現在行っている	67	22%
現在は行っていないが、今後は行いたいと思っている	190	63%
現在行っておらず、今後も行いたいとは思わない	43	14%
計	300	100%



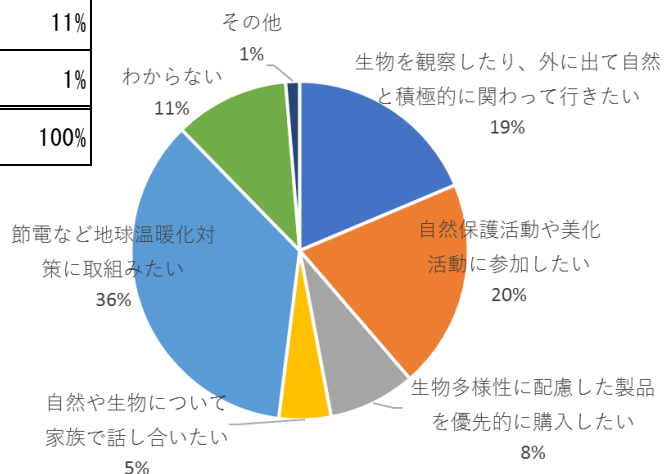
Q1 2) あなたが、今から行うことができる生物多様性のための取組みは何ですか。(複数回答可)

選択肢	回答数	構成割合
①生物を観察したり、外に出て自然と積極的に関わって行きたい	114	38%
②自然保護活動や美化活動に参加したい	134	45%
③生物多様性に配慮した製品を優先的に購入したい	81	27%
④自然や生物について家族で話し合いたい	56	19%
⑤節電など地球温暖化対策に取組みたい	170	57%
⑥わからない	32	11%
⑦その他	9	3%



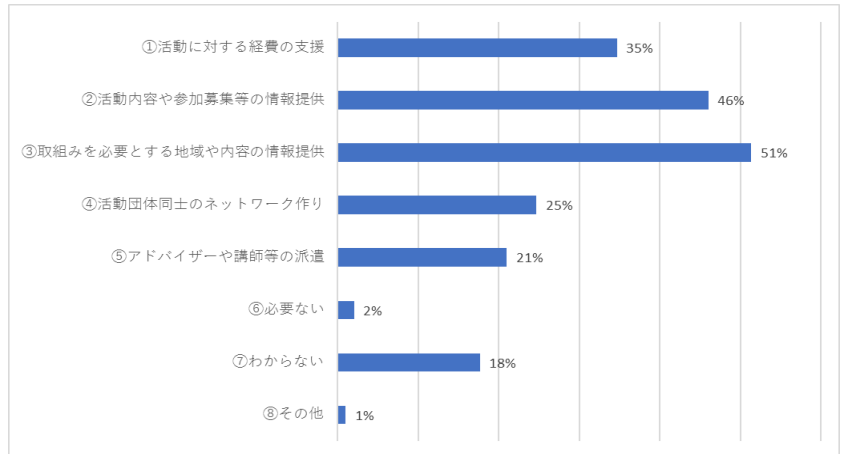
Q1 3) あなたが、今から行うことができる生物多様性のための取組みのうち、最も重要な取組みは何だと思いますか。

選択肢	回答数	構成割合
生物を観察したり、外に出て自然と積極的に関わって行きたい	56	19%
自然保護活動や美化活動に参加したい	60	20%
生物多様性に配慮した製品を優先的に購入したい	25	8%
自然や生物について家族で話し合いたい	15	5%
節電など地球温暖化対策に取組みたい	107	36%
わからない	33	11%
その他	4	1%
計	300	100%



Q14) 県民や民間団体の生物多様性保全活動に関して、長崎県に求めるものはありますか。  
(複数回答可)

選択肢	回答数	構成割合
①活動に対する経費の支援	104	35%
②色々な団体の活動内容や参加募集等の情報提供	138	46%
③生物多様性保全に係る取組みを必要とする地域や内容に対する情報提供	154	51%
④活動団体同士のネットワーク作り	74	25%
⑤活動に対するアドバイザーや講師等の派遣	63	21%
⑥必要ない	6	2%
⑦わからない	53	18%
⑧その他	3	1%



Q15) 県民や民間団体の生物多様性保全活動に関して、長崎県に求める最も重要なものは何だと思えますか。

選択肢	回答数	構成割合
活動に対する経費の支援	56	19%
色々な団体の活動内容や参加募集等の情報提供	56	19%
生物多様性保全に係る取組みを必要とする地域や内容に対する情報提供	93	31%
活動団体同士のネットワーク作り	24	8%
活動に対するアドバイザーや講師等の派遣	13	4%
必要ない	1	0%
わからない	52	17%
その他	5	2%
計	300	100%

